

芦別市の人事と給与などの 状況をお知らせします



市の職員には、給料と扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当などの諸手当を合わせた給与が支給されています。給与は、国家公務員や他の地方公共団体職員、民間企業職員の給与のほか、生計費やその他の事情を考慮して芦別市職員給与条例に定められています。今月は、「地方公務員法第58条の2」及び「芦別市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき芦別市職員の職員数、給料などについて公表します。

また、芦別市のホームページにおいて、更に詳細な状況などを掲載していますのでご覧ください。

■職員数の状況

職員の定数は条例で定められています

	部門別職員数						全職員数	前年度比	
	一般行政	教育	消防	病院	水道	その他		全職員	一般行政
平成23年	168人	46人	49人	128人	11人	28人	430人	-11人	-7人
平成24年	170人	46人	49人	124人	11人	26人	426人	-4人	2人
平成25年	166人	46人	50人	124人	10人	27人	423人	-3人	-4人

※各年4月1日の職員数で、教育長を含み、特別職と非常勤職員は除いています

■職員の採用と退職状況

平成24年度の採用者と退職者は次のとおりです

	採用者			退職者					免職等
	大学卒	短大卒	高校卒	定年	勲奨	自己都合	病気死亡	その他	
一般事務	1人	-	2人	4人	-	-	2人	-	-
保健師	1人	-	-	-	-	-	-	-	-
保育士	-	2人	-	-	-	-	-	-	-
栄養士	1人	-	-	-	-	-	-	-	-
消防職	-	2人	1人	2人	-	1人	-	-	-
技能・労務職員	-	-	-	-	1人	-	-	-	-
合計	3人	4人	3人	6人	1人	1人	2人	0人	0人

※市立芦別病院に勤務する医師・看護師等を除いています

■一般職員の勤務時間(平成25年4月1日)

1日の勤務時間	始業時間	終業時間	休憩時間
7時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

※上記始業時間及び終業時間は、一般的な職員に適用するもので、交替制職場については異なります

■年次有給休暇取得状況

(平成24年度)

	平均取得日数	消化率
一般職員	10.1日	26.0%

※病院職員及び中途採用、退職、育児休業、休職者を除きます

■育児休業及び介護休暇の

取得状況

(平成24年度)

	育児休業			介護休暇
	男性	女性	合計	
新規取得者	0人	4人	4人	0人
継続取得者	0人	3人	3人	0人

※育児休業には部分休業取得者も含まれます

■職員研修の状況

平成24年度に行った研修内容と参加者の状況は次のとおりです

研修の種類	参加人数
新規採用職員研修	6人
専門実務研修	82人
資格取得研修	15人
集合研修	0人
指導者養成研修	5人
管理監督者研修	4人
行政視察研修	7人
職員派遣研修	8人
合計	127人

※市立芦別病院に勤務する医療職員を除きます

■職員の服務規律と処分者

地方公務員法などにより、服務規律は次のとおり定められており、これに違反すると懲戒処分や矯正措置を受けます。なお、処分者は平成24年度の延べ人数です。

(1) 分限処分状況 (全職員)

処分の事由	降任	免職	休職	合計
勤務実績が良くない場合 (地公法第28条第1項第1号)	—	—	0人	0人
心身の故障の場合 (地公法第28条第1項第2号、 第2項第1号)	—	—	3人	3人
職に必要な適格性を欠く場合 (地公法第28条第1項第3号)	—	—	0人	0人
職制、定数の改廃、予算の減少により 廃職、過員を生じた場合 (地公法第28条第1項第4号)	—	—	0人	0人
刑事事件に関し起訴された場合 (地公法第28条第2項第2号)	0人	0人	—	0人
条例で定める事由による場合 (地公法第27条第2項)	0人	0人	—	0人
合計	0人	0人	3人	3人
地公法第28条第4項により失職したもの	0人	0人	0人	0人

(2) 懲戒処分の状況 (全職員)

懲戒処分については、次の種類がありますが、平成24年度の処分は戒告のみで2人でした。

処分内容の説明

- ・免職 その職を失わしめ、退職によって生ずる諸給与は、これを支給しない
- ・停職 1日以上6月以下、職務に従事させずその期間中いかなる給与も支給しない
- ・減給 1日以上6月以下、給与の10分の1以下を減額する
- ・戒告 戒告書を手渡し、将来を戒める
- ・訓告 所属長からの口頭注意等

■芦別市公平委員会の業務の状況

職員は、勤務条件に関する措置の要求、不利益処分に関する不服申し立て、苦情相談について公平委員会に要求することができます。

平成24年度は、これらの申し立てはありませんでした。

このページに関するお問い合わせは
職員係 ☎ 22-2111
内線(217、218、219)まで

■職員の給与の状況について

職員の給料月額とは職務の内容と責任の程度に応じた給料表で定められています。なお、行財政改革の一環として病院医療職員以外の職員については、平成19年4月から平成23年3月まで給料月額の10%カット及び管理職員の期末手当支給率の0.2月カットを行い、平成23年7月から平成26年3月までの期間は給料月額の5%をカットしています。

また、病院医療職員(医師を除く)については、平成20年10月から平成23年3月まで給料月額の8~10%カット及び管理職員の期末手当支給率の0.2月カットを行い、平成23年7月から平成26年3月までの期間は給料月額の5%カットを行うなど、給与費の削減を行っています。

区分	初任給	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
芦別市	大学卒	44.0歳	322,490円	342,913円
	高校卒			
国	大学卒	43.1歳	307,220円	376,257円
	高校卒			

※平成25年4月1日現在 (一般行政職)

※給与とは給料月額に扶養手当、住居手当等を加えた額

※国は、給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく給与減額措置による減額後の額

■期末手当・勤勉手当の支給率

期末手当・勤勉手当は、民間企業の賞与にあたるもので、6月と12月に分けて支給されます。

年間支給率は3.95月で、国と同率です。

■特別職等の給料と市議会議員の報酬等

市長など特別職等の給料、市議会議員の報酬月額などは、条例で定められています。

平成19年5月から平成23年4月まで、市長の給料を20%、副市長・教育長の給料を15%カット、議長、副議長及び議員の報酬を10%カットし、それぞれの期末手当の年間支給率を0.2月カットしました。また、平成23年7月から平成26年3月までの期間、市長の給料を20%、副市長・教育長の給料を15%カットし、議長、副議長及び議員の報酬を5%カットしています。

	報酬・給料月額	期末手当	退職手当支給率
市長	削減前 792,000円 削減後 633,000円	6月期 1.875月 12月期 2.025月 合計 3.9月	1期(4年) 20.504月
副市長	削減前 646,000円 削減後 549,000円		1期(4年) 12.936月
教育長	削減前 584,000円 削減後 496,000円		1期(4年) 11.352月
議長	削減前 385,000円 削減後 366,000円		
副議長	削減前 336,000円 削減後 320,000円		
議員	削減前 315,000円 削減後 300,000円		

※平成25年4月1日現在

※市長、副市長及び教育長の退職手当は、任期ごとに支給されます

■退職手当支給率

退職手当は、退職した理由と勤続年数に応じた支給率に退職時の給料月額を乗じた額が支給されます。

勤続年数	自己都合	定年等
20年	23.03月	28.7875月
25年	32.83月	38.955月
35年	46.55月	55.86月
45年	55.86月	55.86月